
遙かなる旅路

澤群 キョウ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
遙かなる旅路

【Nコード】
N7247X

【作者名】
澤群 キヨウ

【あらすじ】
とある男の後悔。

家へ、帰りたい。彼が思うのは、ただそれだけ。

男は疲れ切っていた。

重たい足に鞭を打ち、前へ一歩進む。しかし、どこへ向かっているのか、彼にはわからなかった。夕日が顔を隠し始め、暗闇が迫る町の片隅に人影はない。

男の前には、同じような造りの家が整然と並んでいた。

その中では皆が、食事をし、眠り、家族との時を持つのだろう。それは暖かさの象徴。安心出来る、住処。しかし、その家に暮らす者以外には冷たく閉ざされた氷の城だ。今、彼が心からの安息を求めているのに、非情なその門が開かれることはない。

暗くなっていく。

太陽の光はもう彼の足元を照らすことなく、本日の役目を終えて町の向こうへと消え去ろうとしていた。

待ってください。

どうかあと少し、私を導いてください。

その願いは叶えられない。

かわりに付いた街灯の心細い明かりが、男の後ろに影を落とした。太陽と違って、暖かさのない光。闇を打ち払う効果はあっても、その薄暗さは不安を煽るばかりで男の体を震わせる。

ああ、なんと愚かだったのだろうか。

何故、私はあの時家を、母を捨てたのだろうか。

生まれて初めて抱く、心からの後悔。

母の厳しい言葉は自分を思っていたことだったのに。彼はそれを知

っていた。しかし、その若さ故に受け入れることができなかった。悔やんでも悔やみきれない、自分の愚かさに涙が流れ始める。

おかあさん。

こんなにあなたに会いたいと思ったことはありません。

男の心の叫びに応える者はない。

暗い夜の町、冷える体、動かなくなっていく足。

歩道の上で、男はうずくまった。もう、歩けない。

おかあさん。

おとうさん。

恋しかった。家が、家族が、飼い犬のチロが。

暖かく彼を包み込んでくれるすべての物が。

もう、おわかれです。

目を閉じると、あふれた涙が頬を伝って地面へと落ちていく。ゆっくりと、男はその体を地面に横たえた。冷たさが体を震わせる。しかし、もう歩けない。仕方ない。あきらめるしか、ない。

悠汰……

幻だろうか。母が、呼ぶ声。

「悠汰ーっ……！」

暗闇から呼び戻すその声に、まぶたがピクリと反応する。男は最後の力を振り絞って、ゆっくりと体を起こし、声のする方

を見た。

「悠汰！」

街灯の下、駆けてくる母。

着の身着のまま、髪を振り乱し、サンダルで地面をパンパンと鳴らしながら。

「ママーッ！」

「悠汰！」

二人の体が一つになる。母は息子を抱きしめ、その無事を一時間ぶりにようやく確認した。

「バカ悠！ 勝手におうち出ちゃダメでしょ！」

「ごめんなさい」

「良かった、良かった」

冷えた体に、母の温もりが広がっていく。

「帰ってご飯食べよ。お風呂はいつて、ねんねしようね」

「チョコ食べたい」

「まだそんなわがまま言ってるの？ ダメだって言ったでしょ！」

「チョコ食べたいよー！」

「もう！ すぐにご飯なんだから、おやつはダメ！ ほら、お外がもう真っ暗じゃない。夜だよ？ 夜におやつ食べるなんておかしいでしょ？」

「パパは食べてるもん！」

「パパはそのせいで太ってるのよ！ 悠もあんなデブデブになりたいの！？」

父親が休日、ゴロゴロしていて母に蹴られている姿が脳裏に浮かぶ。

「やだ」

「じゃあまた明日。とにかく、もう帰ろうね」

「うん」

「良かった、悠が無事で。本当に良かった」

こうして三歳の悠汰の旅は終わりを迎えた。

倒れていた場所は案外近所で、あったかいママの抱っこは五分もしないうちに終わった。

（後書き）

小さい子がいる家庭は、
気をつけてくださいねという話。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7247x/>

遙かなる旅路

2011年10月19日08時15分発行